

長野運動公園総合体育館整備外事業 公募型プロポーザル

選定結果報告書



令和5年8月



長野市

はじめに

長野市では、令和 10(2028)年に開催予定の第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会を見据え、長野運動公園総合体育館の建替えと総合市民プール「アクアウィング」の長寿命化改修を行うこととしました。

この長野運動公園総合体育館整備外事業の実施にあたり、公募型プロポーザルにより設計者及び施工者を選定することとし、プロポーザルの参加者から提出される技術提案書の審査と、本事業に係る設計者及び施工者の選定を行うために選定委員会が設置され、令和 4 年 10 月 25 日から令和 5 年 7 月 27 日まで計 4 回開催しました。

プロポーザルでは、令和 5 年 1 月 12 日から令和 5 年 2 月 17 日までの期間、参加者を募集したところ、3つの共同企業体から本プロポーザルへの参加表明がありました。

その後、折からの建築資材の価格高騰や労務単価の上昇を受け、2つの共同企業体が技術提案書の提出等について辞退されましたが、選定委員会では、提出された技術提案書を慎重に評価し、参加者からのプレゼンテーションを受けた上で質疑応答を行い、長野市が施設等に求める水準を満たしているかなどを総合的に審査し、最優秀者を選定しました。

プロポーザルに御参加いただいた全ての方々に敬意を表し、感謝申し上げますとともに、本事業により整備される施設が国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の開催後も、将来にわたって市民の集う場所として、また、本市のスポーツをはじめとする地域振興や防災の拠点施設として、皆さまに末永く愛される施設となることを願っています。

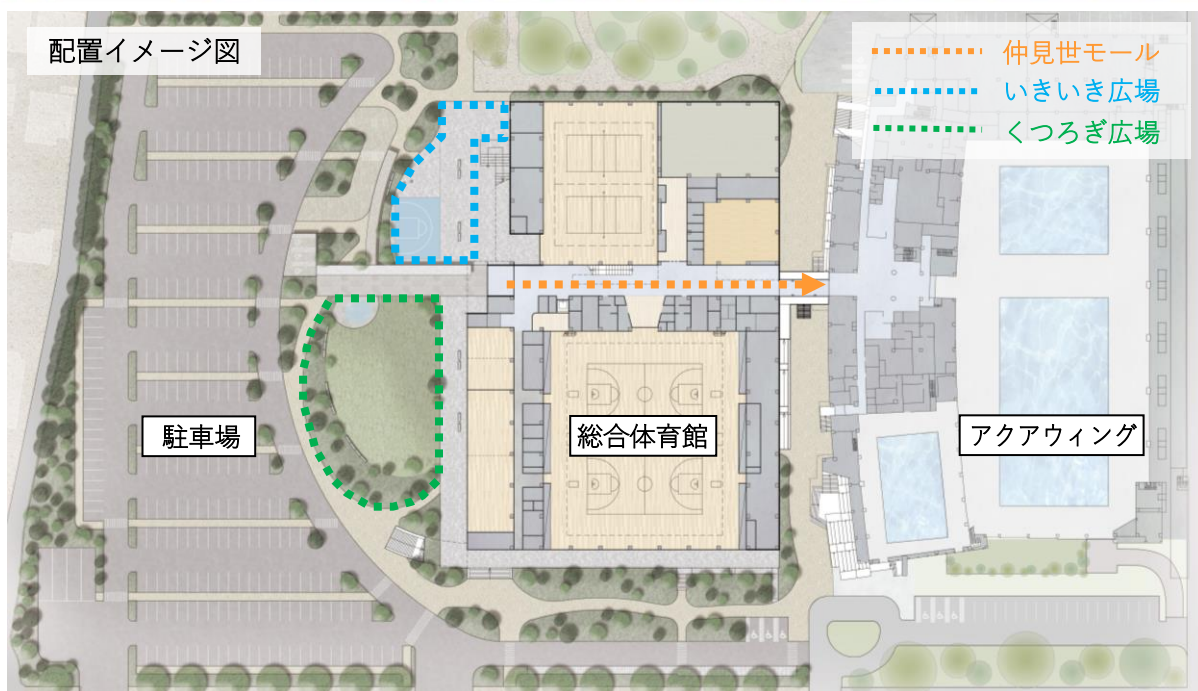
長野運動公園総合体育館整備外事業設計者及び施工者選定委員会

委員長	松山 大貴	(長野市 副市長)
委員	高村 秀紀	(信州大学工学部建築学科 教授)
委員	酒井 美月	(長野工業高等専門学校環境都市工学科 教授)
委員	藤澤 令子	(公益財団法人長野県スポーツ協会 理事)
委員	堀江 三定	(公益財団法人長野市スポーツ協会 理事長)
委員	正村 寿満子	(長野市障害者スポーツ協会 副会長)
委員	池田 彰	(長野市 総務部長)
委員	横田 典久	(長野市 建設部長)
委員	北澤 善幸	(長野市 都市整備部長)
委員	鈴木 秀規	(長野市 文化スポーツ振興部長)

I 最優秀者の選定結果について

1 最優秀者について

戸田・梓・飯島・高木・宮本 共同企業体



◆選定委員のコメント

- ・計画全般として、コストと内容がバランスの取れており、優れたものとなっている。
- ・中心に仲見世モールを配置することで、動線がわかりやすい。
- ・車いす利用者に配慮された廊下幅としている。
- ・限られた工期内に完成可能とする現実的な提案となっている。
- ・新総合体育館の諸室が効率的に配置されている。
- ・アクアウイングと一体感のあるデザインとなっている。

2 提案内容

技術提案であり、今後変更となる可能性があります。

【整備方針】

- ・美しい山々の風景を背景に、公園の緑に包まれ、周辺環境と調和した美しい佇まいの新総合体育館の実現
- ・大会やプロスポーツはもとより、日常的な市民の健康増進・スポーツ交流の場を創出

【総合体育館整備事業費※】

86億5,480万円

【工程計画】

- ・事業期間：契約日から令和9年12月15日まで
- ・新総合体育館竣工：令和8年10月26日
- ・フロントローディングと豊富な知見・経験を活かすことで全体工期の短縮の実現

【施設計画】

- ・各競技空間へのアクセスが利用者にわかりやすい東西の貫通通路「仲見世モール」を総合体育館の中心に配置
- ・大規模大会やプロスポーツ等で騒音が発生しやすいメインアリーナを南側に設置
- ・新総合体育館西側に「いきいき広場」のバスケットボールコートを設置、「くつろぎ広場」に緩やかな緑地帯、水景を設けることで市民の憩いの場の創出

【施設配慮】

- ・新総合体育館の床をアクアウィング1階の床レベルと合わせることで段差のない動線により、ユニバーサルデザインに対応
- ・多目的更衣室、バリアフリートイレ、ジェンダーフリー対応の個室トイレ等の設置により幅広い利用者に対応可能
- ・災害発生後の自家発電設備の電力72時間バックアップ、プール水をトイレ洗浄水として活用可能

【環境配慮】

- ・周辺住宅や山々の景観に調和した圧迫感を抑えたアーチ状の屋根
- ・ZEB Orientedの達成(建物で消費する年間の一次エネルギーを30%以上削減する設計)

【工事中の配慮】

- ・工事期間中の工事車両と歩行者・一般車両が交差しない動線確保
- ・騒音防止シートの設置、低騒音・低振動型重機を採用した近隣住宅への配慮

※技術提案では、アクアウィング長寿命化改修として15億円を上限額とした改修内容の提案を求めました。今後、現地調査等を踏まえ、工事の優先順位を判定した上で工事内容を決定するため、本報告書では総合体育館に係る整備費のみを掲載します。

Ⅱ 選定までの経緯について

1 これまでの経緯

令和4年

10月3日	長野運動公園総合体育館整備外事業設計者及び施工者 選定委員会設置要綱の告示
10月25日	第1回選定委員会開催 ・事業概要説明
11月29日	第2回選定委員会開催 ・実施要領、要求水準書等の審査
12月23日	第3回選定委員会開催 ・実施要領、要求水準書等の審査

令和5年

1月12日	プロポーザル実施の公告 ・実施要領、要求水準書等の公開
1月31日	現地説明会の実施 ・アクアウィングの改修箇所等の説明
2月17日	参加表明書等提出期限 ・3者からの参加表明書等の提出
5月30日	選定委員先進地視察 ・日環アリーナ栃木
5月31日	選定委員先進地視察 ・長野県立武道館
6月14日	技術提案書提出期限 ・1者からの技術提案書等の提出
7月27日	第4回選定委員会 ・技術提案書の審査、最優秀者の選定

2 選定委員会について

技術提案書の審査及び最優秀者の選定については、学識経験者、行政関係者 10 名で構成する「長野運動公園総合体育館整備外事業設計者及び施工者選定委員会」にて行いました。

役職	氏名	所属	備考
委員長	松山 大貴	長野市副市長	市の職員
委員	高村 秀紀	信州大学工学部建築学科 教授	学識経験者
委員	酒井 美月	長野工業高等専門学校環境都市工学科 教授	学識経験者
委員	藤澤 令子	公益財団法人長野県スポーツ協会 理事 (元長野市教育委員・オリンピック)	学識経験者
委員	堀江 三定	公益財団法人長野市スポーツ協会 理事長	関係民間団体等
委員	正村 寿満子	長野市障害者スポーツ協会 副会長	関係民間団体等
委員	池田 彰	長野市総務部長	市の職員
委員	横田 典久	長野市建設部長	市の職員
委員	北澤 善幸	長野市都市整備部長	市の職員
委員	小林 祐二	長野市文化スポーツ振興部長 ^{※1}	市の職員
委員	鈴木 秀規	長野市文化スポーツ振興部長 ^{※2}	市の職員

※1：任期 令和5年3月31日まで（第1、2、3回選定委員会）

※2：任期 令和5年4月1日から（第4回選定委員会）

Ⅲ 審査・選定結果について

1 技術提案書の審査及び最優秀者選定のながれ

選定委員会前

令和5年7月1日～7月26日

事前評価

- ・ 選定委員各自が技術提案書の審査を実施
- ・ 審査表への評価の記入は鉛筆で行う

選定委員会

令和5年7月27日（木）

参加者のプレゼンテーション

- ・ プレゼンテーション後、質疑応答の時間を設ける

最終評価

- ・ 最終評価の得点記入は、ボールペン等の修正が困難な筆記用具で記入

結果の集計

- ・ 事務局にて審査表の得点を算出、順位得点を配点し、集計をする

最優秀者の決定

- ・ 集計の結果、順位得点の最も高い参加者を最優秀者とする

3 審査の結果

審査基準に基づき審査表に評価を記入、審査表の得点を集計した結果、10名の選定委員全員が最低基準点である1,800点を越える結果となり、選定委員全員の順位得点の合計は以下のとおりとなりました。

整理番号	順位得点合計
03	30

審査の結果、整理番号03を最優秀者とすることに決定しました。また、決定後、選定委員に対し最優秀者が「戸田、梓、飯島、高木、宮本 共同企業体」であることを事務局が公表しました。

審査基準（抜粋）

第2 審査方法 3 審査の手順

(3) 最優秀者及び優秀者の選定

選定委員会は、委員毎の合計得点から下記により最優秀者、優秀者を選定する。

ア. 最低基準点（最高得点3,000点の60%である1,800点以上）を満たし、委員毎に合計得点の高い順に参加者の順位を決定する。

イ. 順位により順位得点を配点する（順位得点は「第1位」3点、「第2位」1点）。

ウ. 各委員の順位得点を集計し、得点が最も高い参加者を最優秀者、次点を優秀者として選定する。

ただし、得点が最も高い参加者が複数ある場合は、委員の協議により選定するものとする。

4 選定結果の公表及び通知

選定の結果について、以下のとおり公表及び通知を行いました。

8月1日(火) 選定結果通知

8月3日(木) プレスリリース及びホームページにて選定結果公表

なお、審査基準等に基づき、公表は最優秀者の名称及び提案の概要のみを公表し、審査及び選定の経過については、後日参加者の同意が得られたものについて公表を行うこととしました。

審査基準（抜粋）

第2 審査方法 4 審査結果の公表及び通知

審査の結果については、選定委員会終了後速やかに最優秀者の名称、技術提案書の概要を公表するとともに、実施要領IV-4-(1)に基づき、全ての参加者に通知する。

なお、全ての参加者の審査結果及び技術提案書の概要については、ホームページにて公表を行うが、技術提案書のうち、公表することにより参加者に不利益を生ずると認められるものについては公表を行わない。

長野市文化スポーツ振興部 国スポ・全障スポ推進課
〒380-8512 長野県長野市大字鶴賀緑町 1613 番地（第二庁舎 3 階）
TEL : 026-224-9709（直通） FAX : 026-224-7351
E-mail : k-sports@city.nagano.lg.jp